

藤島庁舎地下重油タンク漏洩防止対策工事

設計図

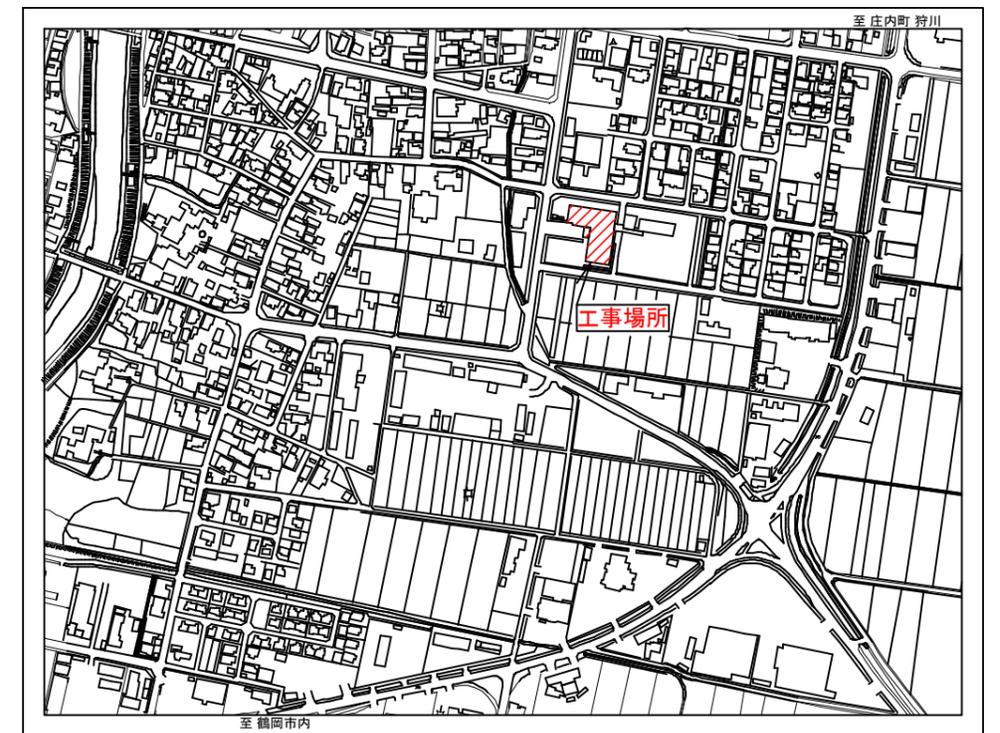
特記仕様書

A. 工事概要

1. 工事名 藤島庁舎地下重油タンク漏洩防止対策工事
2. 工事場所 鶴岡市藤島字笹花25番地
3. 工事種目 管工事

B. 工事仕様

1. 共通仕様 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書機械設備工事編」（最新年度版）及び「公共建築改修工事標準仕様書機械設備工事編」（最新年度版）、同大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準図機械設備工事編」（最新年度版）による。
2. 工事写真 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の営繕工事写真撮影要領（最新年度版）による。
3. 工事概要 藤島庁舎の重油地下タンク内部をFRPライニングするもの。



案内図



鶴岡市建設部建築課

製図 照査 特記

特記

本工事に使用する材料・機器等はJIS、JAS、その他、市が認める認証を受けた製品とし、規格のないものについてはそれぞれ性能表を提出し承諾を受けること。

製図

7年 9月 日

工事名

藤島庁舎地下重油タンク漏洩防止対策工事

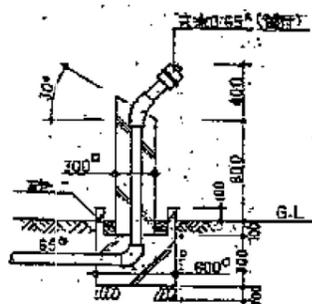
図面番号

縮尺

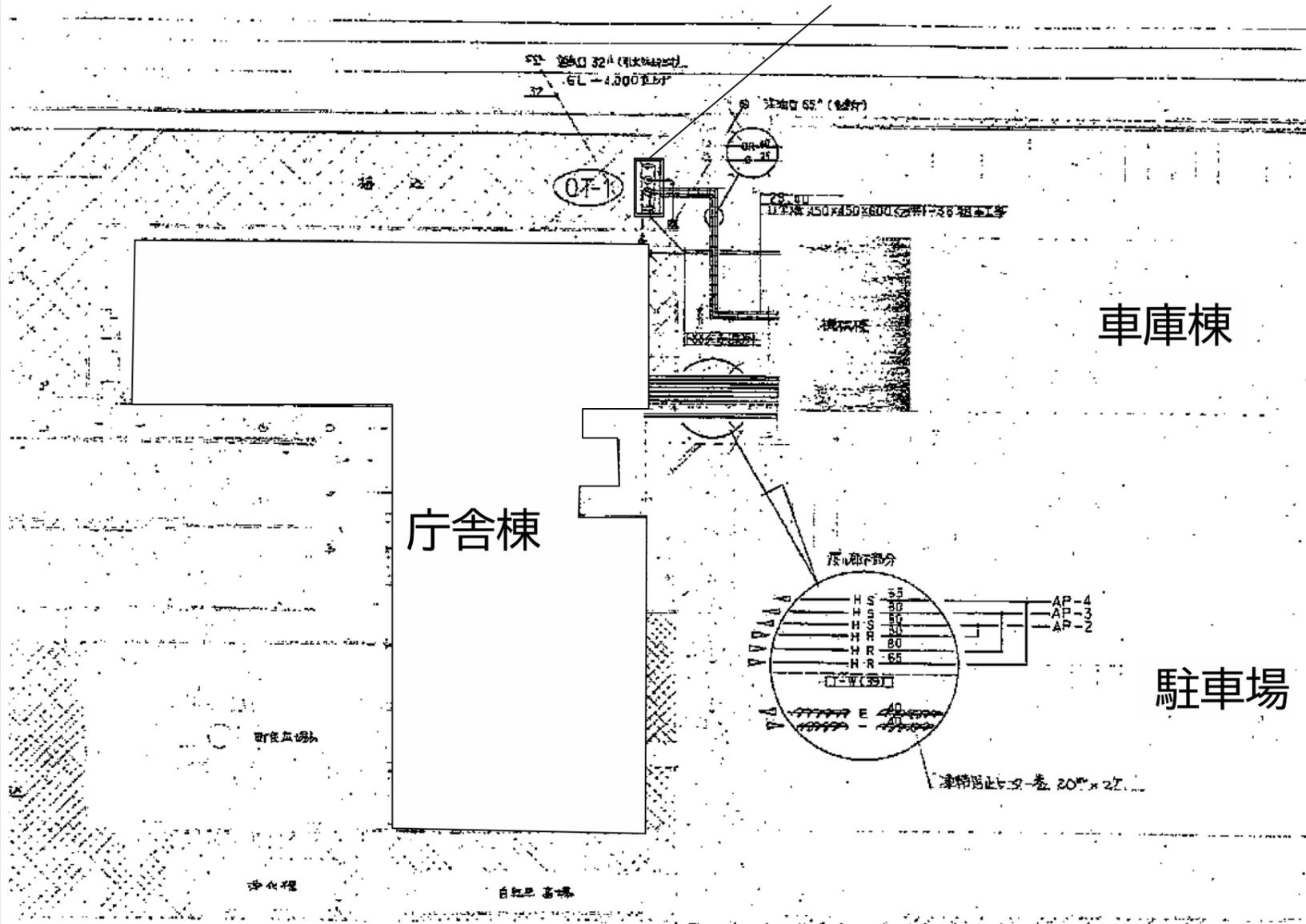
NON

図面名

特記仕様書・案内図



地下オイルタンク



既存タンク仕様

- ・鋼製一重殻 7kL 昭和59年5月設置
- ・1500φ × 4000mm
- ・板厚：胴-6mm 鏡-6mm
- ・塗装：エポキシプライマー、ハッシュャンクロス、エポキシ塗料を蓄層し、総厚は2mm以上

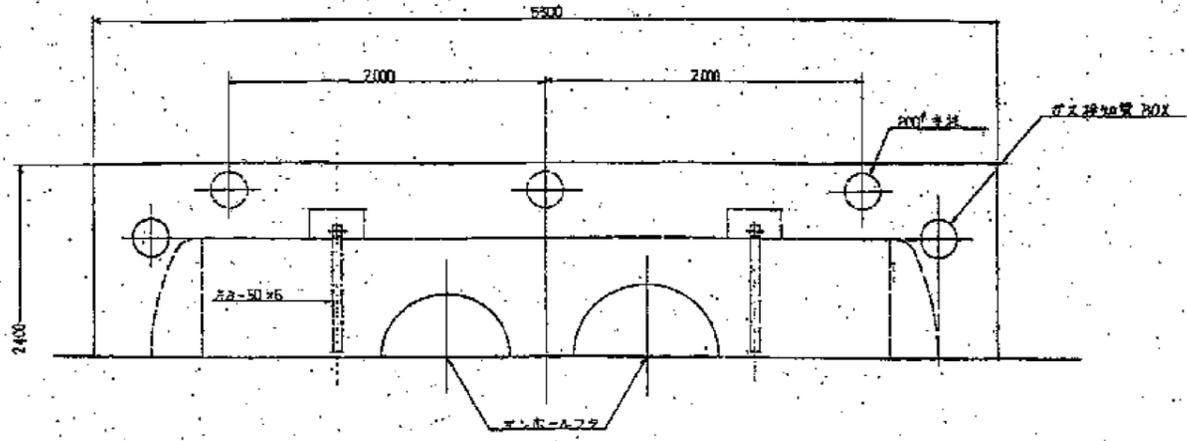
工事概要

1. 施工方法

施工に関する内容は全て平成22年7月8日総務省消防庁より通達があった『既設の地下貯蔵タンクに対する流出対策等に係る運用について』（消防危第144号）によるものとする。

2. 安全対策

ライニングの施工は、地下貯蔵タンクの内部の密閉空間において作業等を行なうものであることから、可燃性蒸気の除去、酸素欠乏症等の労働災害の発生を防止するための措置を講ずること。



地下油槽	
寸法	1500×4000
材質	鉄・鋼板 6
容積計算	$V = \pi r^2 (L + \frac{1}{3} H)$
	$= \pi \times 0.75^2 (404 + \frac{1}{3} \times 0.25)$
	$= 7.682 \text{ m}^3$
最大容量	7.682 t
空間効率	48% (6.4%)
新設容量	7.000 t
材質品	地産地消鋼材製品
手架	外部鉄骨

オイルサドスタンプ	
寸法	500×500×700 ^H
板厚	79・制・底共 3.2
容積	1500
容積計算	$V = 0.5 \times 0.5 \times 0.7$
	$= 0.175 \text{ m}^3$
最大容量	175 t
空間効率	15% (8.5%)
新設容量	150 t
油面計	エレベーター-LIS型
手架	外部鉄骨(階段状)
	転倒防止アーム付
縮尺	1:10

